Creative Enzymes®

バチルス・サブチリス由来のフルクトシルトランスフェラーゼ 68A、組換え品

Cat. No. NATE-1384

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	レバンスクラース（EC 2.4.1.10）は、次の化学反応を触媒する酵素です：スクロース + (2,6-ベータ-D-フルクトシル)n → グルコース + (2,6-ベータ-D-フルクトシル)n+1。したがって、この酵素の二つの基質はスクロースと(2,6-ベータ-D-フルクトシル)nであり、二つの生成物はグルコースと(2,6-ベータ-D-フルクトシル)n+1です。この酵素はグリコシルトランスフェラーゼのファミリーに属し、特にヘキソシルトランスフェラーゼに分類されます。
別名	レバンスクラース; EC 2.4.1.10; スクロース:2,6-ベータ-D-フルクタン 6-ベータ-D-フルクトシル転移酵素; スクロース 6-フルクトシル転移酵素; ベータ-2,6-フルクトシル転移酵素; ベータ-2,6-フルクタン:D-グルコース 1-フルクトシル転移酵素

製品情報

種	バチルス・サブチリス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 2.4.1.10
CAS登録番号	9030-17-5
分子量	52.0 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
濃度	1 mg/mL
最適pH	6
最適温度	37 °C
特異性	スクロース 6-フルクトシルトランスフェラーゼ

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。